

市議会定例会を開催



第2回岡谷市議会定例会が、2月21日(木)から3月17日(月)の26日間の会期で開かれました。

この議会では、20年度予算審議や、公平委員会委員等の選任、条例の改正等の審議のほか、一般質問も行われました。

主な内容をお知らせします。

◆ 条例等 ◆

▽岡谷市職員の育児休業等に関する条例を地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律の公布、施行に伴い、一部改正することを決めました。

▽岡谷市中心身障害児就学指導委員会条例を就学指導相談の充実を図るため、一部改正することを決めました。

▽日本童画美術館条例、岡谷市イルフプラザ条例、岡谷太鼓道場条例、市立岡谷蚕糸博物館条例、市立岡谷美術考古館条例、旧林家住宅条例、岡谷市塩嶺野外活動センター条例、岡谷市宮庭球場条例、おかや総合福祉センター条例、テクノプラザおかや条例、岡谷市勤労会館条例、岡谷市岡谷駅前広場等条例を使用料及び入館料の改定等をするため、一部改正することを決めました。

▽岡谷市地域福祉基金条例を基金の処分について定めるため、一部改正することを決めました。

▽岡谷市手数料条例及び岡谷市廃棄物処理及び清掃に関する条例を手数料の改定等をするため一部改正することを決めました。

▽岡谷市福祉医療費給付金条例を

福祉医療費給付金制度の見直しに伴い、一部改正することを決めました。

▽岡谷市後期高齢者医療に関する条例を健康保険法等の一部を改正する法律の公布、施行に伴い、制定することを決めました。

▽岡谷市国民健康保険事業基金条例を健康保険法等の一部を改正する法律の公布、施行に伴い、一部改正することを決めました。

▽岡谷市国民健康保険税条例を健康保険法等の一部を改正する法律、国民健康保険法施行令等の一部を改正する政令及び地方税法施行規則の一部を改正する省令の公布、施行に伴い、一部改正することを決めました。

◆ 19年度補正予算 ◆

▽一般会計で、職員の退職手当、県街路事業負担金、借換債元金償還金の追加、並びにまちづくり交付金事業の減額及び財源更正等により5億8078万3千円を追加して、総額192億3608万5千円とすることを決めました。

▽岡谷市地域開発事業特別会計、

下水道事業会計、岡谷市病院事業会計の補正予算をそれぞれ決めました。

◆ 20年度予算 ◆

▽一般会計、8特別会計、湊財産区一般会計、3事業会計をそれぞれ決めました。

◆ 一般質問 ◆

▽14人の議員が、新年度予算、まちづくり、福祉、教育、環境など市政全般にわたり活発な議論を交わしました。

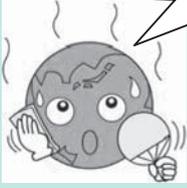
◆ 意見書 ◆

▽「道路特定財源の確保に関する意見書」を可決し、関係機関へ提出することを決めました。

◆ 人事案件 ◆
▽岡谷市等公平委員会委員に小口由企夫氏を選任することに同意しました。
▽岡谷市固定資産評価審査委員会委員に宮澤戴二氏を選任することに同意しました。

◇市議会の会議録は、岡谷市議会ホームページからご覧いただけます

参加者募集



緑のカーテン大作戦

～地球を冷やそう～

緑のカーテンで夏の強い日差しをさえぎって、部屋の中を涼しくしよう。
電気を使わず、光合成で二酸化炭素を吸収するので地球温暖化の防止に！

緑のカーテンって？

アサガオなど、つる性の植物で建物の周りを覆って夏の日差しをさえぎれば、自然をいかした緑のカーテンになるよ。

- ・冷気ではなく、自然の力で気温の上昇を防ぐので体に優しい。
- ・電気を使わず緑の光合成の作用によって、地球温暖化の防止に。
- ・花を楽しんだり、実のなる植物は収穫できるよ。



緑のカーテンをつくろう！

[用意するもの]

- ①つる性植物の種または苗
- ②つるを巻きつけるシュロ縄、ネット等
- ③土、プランター



[育て方]

- ①窓際の地面やプランターに種をまこう。
- ②芽が出てつるが伸びてきたらシュロ縄やネットにまきつけよう。
- ③水やりは朝夕たっぷりと。時々肥料をあげよう。
- ④実のなるものは収穫しよう。料理を作ったり、タワシにしたり！
- ⑤花の咲くものは種を採取！種は友だちに配って緑の輪を広げよう。

色んなカーテン

- ★見て楽しむカーテン：アサガオ
- ★おいしいカーテン：ゴーヤ、インゲン、きゅうり
- ★楽しいカーテン：へちま、ひょうたん

緑のカーテン大作戦へ
登録しよう

登録・問合せ

エコライフ岡谷事務局 環境課環境資源担当

☎22-7040

☎22-7281

E-mail : ks@city.okaya.nagano.jp

◆登録方法

エコライフ岡谷事務局まで、電話・FAX・メールで登録ください。

FAX・メールの場合は、住所、氏名、電話番号、種・苗の種類をお知らせください。

♪登録特典♪

- ①希望者に緑のカーテンの種を配布します（個人のみ）
- ②緑のカーテンコンテストを開催。優秀なカーテンは記念品を贈呈

※ご自宅にアサガオなど、つる性植物の種は余っていませんか？
提供いただける方は事務局までお持ちください。

あなたに 挑戦!

No.269

広報クイズ

だいぶ暖かくなり、過ごしやすい時期になりました。

やまびこ公園のオープン、諏訪湖開きが行われ、初夏の風を感じに外へ出かけるのもいいですね。

◎前回の答え(4月号)と当選者

問1-③396 問2-②10

問3-②後期高齢者支援金

正解数23通(応募総数24通)の中から抽選でT・Mさん(湖畔4)、M・Sさん(川岸中2)、S・Nさん(長地出早2)、T・Sさん(内山)、K・Yさん(川岸上2)にロマネット入浴券をお送りします。

問1 「〇のカーテン大作戦」にみなさんも参加してみませんか?

- ①絹 ②緑 ③葉

問2 今年の軽自動車税の納期限は?

- ①6月2日(月) ②5月30日(金) ③6月1日(日)

問3 「〇〇のためのよくばり健康教室」家族のためにがんばる主婦のみなさんの健康づくりを応援します!

- ①旦那 ②子ども ③主婦

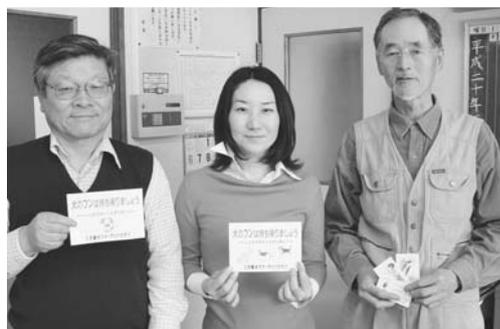
ヒント…記事を読むと…

◆広報クイズ応募方法

はがきに、答えの番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、ひと言を書き、広報クイズ係《〒394-8510 岡谷市役所(住所不要)》までお送りください。抽選で5名の方にロマネット入浴券をお送りします。5月12日必着。(ひと言は「みんなの声」に掲載させていただく場合があります)

市民レポーター だより

小平陽子さんの
三沢愛犬マナーアップクラブレポート



▲左から山之内寛三沢区長さん、市民レポーター小平陽子さん、菅野健二郎さん

今や日本は空前のペットブーム。犬も家族の一員として迎えられ、ペット飼育に対する意識もだいぶ変化しています。情操教育、また散歩の友として、子どもからお年寄りまで、癒しを与えてくれる犬。反面、一部のマナーの悪い飼い主による糞害の苦情も寄せられています。芽吹きのすがすがしい季節に緑の芝生を気持ちよく散歩。しかし時々お見かけする置き土産…残念です。そんな中いち早く声を上げ、愛犬のマナーアップクラブを立ち上げた三沢区長さん、事務局の菅野健二郎さんにお話を伺いました。

住民自らの運動として始まり、区議会にて制定、区内約200匹の犬は全て登録を義務付けられています。モデルになった岐阜県御嵩町の取り組みを参考に、自分の犬の糞は持ち帰る、リードは外さない、などの第一段階から、目についた空き缶やゴミなど同時に拾って帰る、犬の尿も持参した水で流す第二段階。他の犬の糞も持ち帰り、糞害の無い様に呼びかける第三段階。と、ステップアップを心がけているだけあって、目に見えて三沢区は糞害がないそうです。

岡谷市内では特に湖畔周辺に糞が多く、下浜区、花園区との連携も今後予定されています。必要とされながらも法令で取り締まるのは賛否があり難しい問題だそうで、犬オーナーの意識向上で、マナーアップできないかと、様々な取り組みを重ねています。散

歩中のお互いの挨拶にも効果があるそうですよ。

挨拶と良いマナーで気持ちよく散歩ができそうですね。

情操教育、また散歩の友として、子どもからお年寄りまで、癒しを与えてくれる犬。反面、一部のマナーの悪い飼い主による糞害の苦情も寄せられています。芽吹きのすがすがしい季節に緑の芝生を気持ちよく散歩。しかし時々お見かけする置き土産…残念です。そんな中いち早く声を上げ、愛犬のマナーアップクラブを立ち上げた三沢区長さん、事務局の菅野健二郎さんにお話を伺いました。



illustration:YOKO KODAIRA

みんなの 声

このコーナーでは、みなさんのご意見（市政、広報、最近のできごとなど）を紹介します。ご意見をどしどしお寄せください。お待ちしております。

宛て先…〒394-8510 岡谷市役所（住所不要）
広報情報課広報広聴

（▼は広報広聴担当より）

4月のがみから

い い陽気になり、庭のスイセンが咲き始めました。

春は黄色ではじまり、なぜか心がうきうきしてきます。庭いじりの季節です。

（長地柴宮 Mさん）

横 河川の土手の桜も大分つぼみがふくらみ楽しみます。

心がうきうきしてきます。

（東銀座 Hさん）

だ いぶ暖かくなってきて、これからいろいろな場所

でのお花見が楽しみです。

（川岸東 Mさん）

先 日、家族で松本のアルプス公園に行ってきました。

天気も良くて子ども達も大喜びでした。今度はお弁当を持って行きたいです。

（長地権現町 Tさん）

▼いい陽気となり、お花見や家族でのピクニックも楽しいですね。

5月6日まで出早公園のか

たくり祭りが開催され、5月5日からは鶴峯公園のつじ祭りが開催されます。

やまびこ公園もオープンしますので、みなさんも出かけてみてはいかがでしょう。

市 から検診の日程表が届きました。去年の4月に自分から頼んでいきつけ

の病院で腹部エコーを受診しました。内臓に脂肪ありでびっくり。その日から食事を見直し体重を減らししました。基本健診のとき保健師さんにほめられました。エコーを受けてよかったと思いました。

（川岸東 Mさん）

▼今年度から健診の方法が変わりました。受診方法がわからない場合は気軽に問い合わせていただき、1年に一度は必ず健診を受けましょう。（担当 健康推進課）

あなたの住んでいる「まち」についてどう思いますか？ 心のメッセージ展を開催



岡谷市国際交流協会は、岡谷市や諏訪地域に暮らす外国籍の住民のみなさんにこの地域や日本の暮らしについての思いをインタビューし、顔写真入りのパネルにまとめた「心のメッセージ展」を2月27日から3月5日までの8日間、諏訪湖ハイツとイルフプラザカルチャーセンターを会場に開催しました。メッセージ展を通して、外国籍の住民の背景にある多種多様な文化を、地域の貴重な資源として多くの市民に知ってもらおうと共に、みなさんの日ごろの喜びや悩みなどを聞き、今後の多文化共生のまちづくりに役立てようとするものです。

「心のメッセージ展」のインタビュー活動やパネル作成は主に国際交流協会の理事や評議員、ボランティアから構成された実行委員会企画され、20名以上のボランティアの協力によって1か月に渡って実施されました。ブラジル、中国、フィリピン、アメリカ、イギリス、韓国などの18か国41名の方に「住んでいるまちの好きなおところ」、「日本に来て感じたこと思ったこと」、「住んでいるまちに望むこと」の3点をインタビューしました。パネルに登場した外国籍の住民は小学生から50代まで、滞在期間も数か月から19年までと様々でした。

外国籍の方の他に、日本人20名にも「外国籍の住民との関わり」、「今後望む交流」、「おすすめする場所やこと」などをインタビューしましたが、これらのインタビューを通じ、大勢のみなさんから大変興味深いご意見をいただくことができました。みなさんからの要望・意見を生かしながらこれからの岡谷市をさらに住みやすいまち、優しいまちにしていきたいと思います。

～次回は、インタビューを受けた外国籍のみなさんの声を紹介し～



～心のメッセージ展～パネル